

冬（12～2月）の天候

2023年（令和5年）冬（2022年12月～2023年2月）の特徴：

○冬の平均気温は北日本で低かった一方、沖縄・奄美で高かった

冬の平均気温は、寒気の影響を受ける時期があった北日本で低かった一方、暖かい空気に覆われやすかった沖縄・奄美で高かった。

○東日本日本海側の冬の降水量は多かった一方、北・東・西日本太平洋側と西日本日本海側の冬の降水量は少なかった

冬型の気圧配置が強まる時期があったため、東日本日本海側の冬の降水量は多かった。一方、低気圧や前線の影響を受けにくかったため、北・東・西日本太平洋側と西日本日本海側の冬の降水量は少なかった。

○西日本日本海側と西日本太平洋側の冬の日照時間は多かった

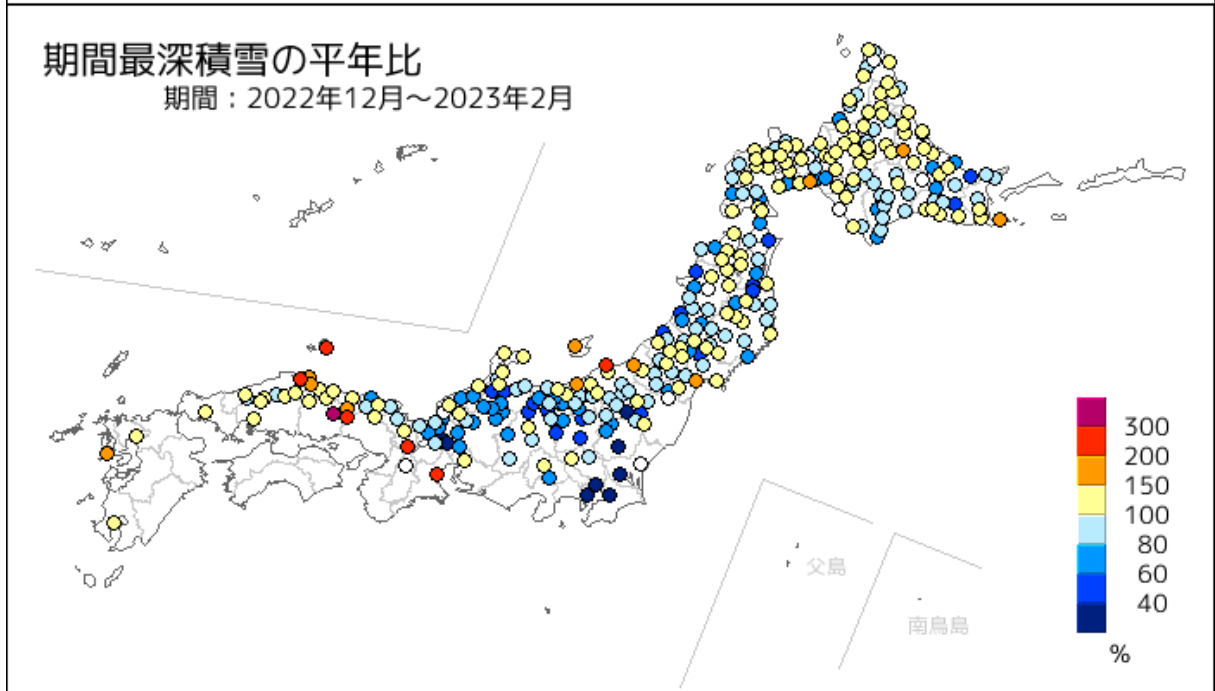
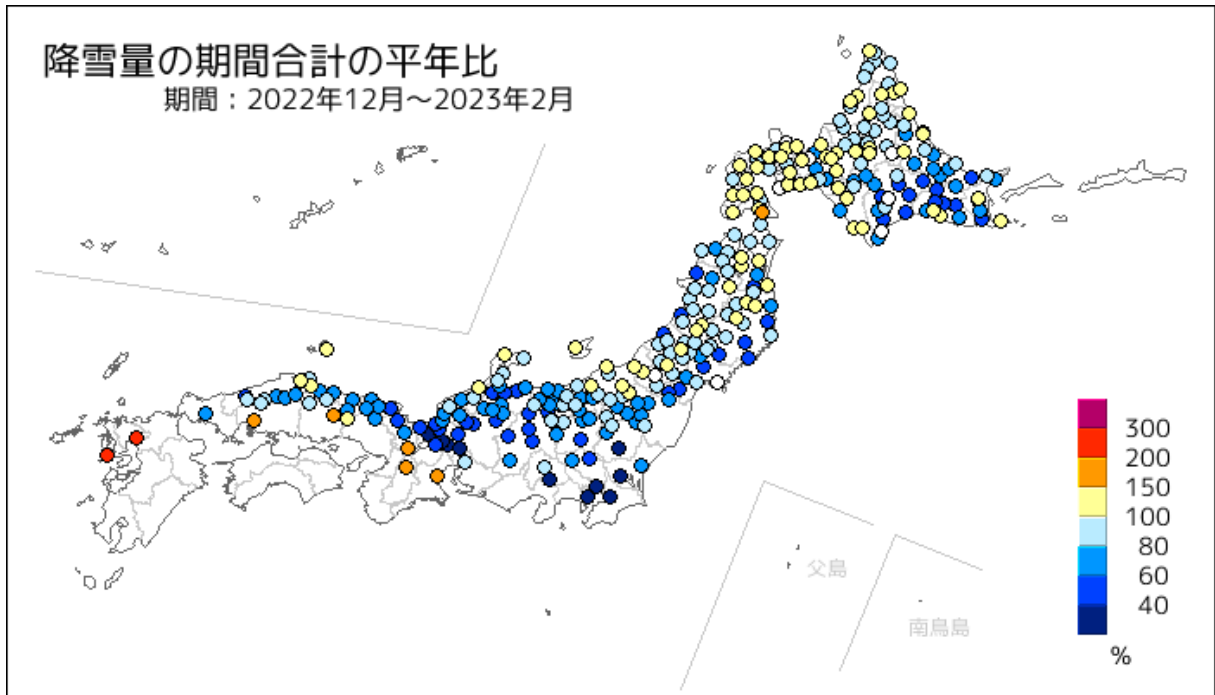
高気圧に覆われやすい時期があったため、西日本日本海側と西日本太平洋側の冬の日照時間は多かった。

1 概況

全国的に寒気の影響を受けやすい時期と受けにくい時期が交互に現れた。12月や1月下旬などは冬型の気圧配置が強まって寒気の影響を受けたため、冬の平均気温は北日本で低くなった。一方、沖縄・奄美では1月中旬や2月前半などは暖かい空気に覆われやすかったため、冬の平均気温は高くなった。

冬型の気圧配置が強まる時期があったため、雪または雨の日となりやすかった東日本日本海側の冬の降水量は多かった。特に冬型の気圧配置が強まった12月後半には北・東・西日本日本海側を中心に太平洋側の一部でも交通機関等に影響が出るような大雪となった所があり、1月下旬には西日本日本海側と西日本太平洋側の旬降雪量がかなり多くなった。このため、冬の降雪量は西日本太平洋側でかなり多かったが、冬型の気圧配置となりにくかった時期もあったため北・東・西日本日本海側では平年並だった。北・東・西日本太平洋側と西日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けにくかったため、冬の降水量は少なかった。西日本日本海側と西日本太平洋側では、12月上旬や1月上旬などに高気圧に覆われやすい時期があり、平年に比べ晴れた日が多かったため、冬の日照時間は多かった。

沖縄・奄美では、12月は前線や低気圧、寒気の影響を受けやすく、2月上旬は前線の影響を受けやすかったため、曇りや雨の日が多かったが、1月や2月中旬は高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れた日が多かった。



2023年冬（2022年12月～2023年2月）の降雪量と最深積雪
 平年値が3cm未満の地点は除いた。
 （上図：降雪量平年比、下図：最深積雪平年比）

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

沖縄・奄美で高かった。一方、北日本で低かった。東・西日本では平年並だった。

(2) 降水量

東日本日本海側が多かった。一方、北・東・西日本太平洋側と西日本日本海側で少なかった。北日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

(3) 日照時間

西日本日本海側と西日本太平洋側が多かった。北・東日本日本海側、北・東日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

(4) 降雪・積雪

降雪の深さ冬の合計は、西日本太平洋側でかなり多かった。高知（高知県）では降雪の深さ冬の合計値多い方からの1位を更新した。一方、東日本太平洋側で少なかった。北・東・西日本日本海側と北日本太平洋側では平年並だった。

冬の最深積雪は西日本を中心に多い地点がみられた。

(5) 地域平均平年差（比）の1位の値の更新状況

1位の値を更新した地方はなかった。

地域平均平年差（比）と階級（2023年冬（2022年12月～2023年2月））

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)	降雪量 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)	降雪量 平年比 %(階級)
北日本	-0.3 (-)	93 (O) 日 105 (O) 太 83 (-)	100 (O) 日 98 (O) 太 103 (O)	101 (O) 日 100 (O) 太 102 (O)	北海道	-0.5 (-)	99 (O) 日 103 (O) 才 109 (O) 太 88 (O)	105 (+) 日 101 (O) 才 110 (+) 太 108 (+)	108 (+) 日 107 (+) 才 102 (O) 太 113 (+)
東日本	0.3 (O)	70 (-) 日 113 (+) 太 58 (-)	102 (O) 日 101 (O) 太 102 (O)	64 (-) 日 92 (O) 太 52 (-)	東北	0.0 (O)	86 (-) 日 109 (+) 太 70 (-)	94 (-) 日 91 (O) 太 96 (-)	91 (-) 日 89 (-) 太 92 (O)
西日本	0.0 (O)	85 (-) 日 95 (-) 太 77 (-)	105 (+) 日 107 (+) 太 104 (+)	202 (+)* 日 83 (O) 太 339 (+)*	関東甲信	0.4 (+)	61 (-)	102 (O)	44 (-)
沖縄・奄美	0.3 (+)	104 (O)	94 (O)		北陸	0.1 (O)	113 (+)	101 (O)	92 (O)
					東海	0.3 (O)	54 (-)*	102 (O)	88 (O)
					近畿	0.0 (O)	61 (-)* 日 71 (-)* 太 57 (-)*	104 (+) 日 102 (O) 太 105 (+)	185 (+) 日 56 (-) 太 261 (+)
					中国	0.0 (O)	76 (-)* 陰 84 (-) 陽 66 (-)	109 (+) 陰 111 (+) 陽 106 (+)	121 (O) 陰 104 (+) 陽 148 (+)
					四国	-0.1 (O)	69 (-)	103 (+)	613 (+)*
					九州北部	0.0 (O)	102 (O)	106 (+)	79 (O)
					九州南部	0.1 (O)	110 (O)	103 (O)	200 (+)
					・奄美	本 0.1 (O) 奄 0.3 (+)	本 110 (O) 奄 108 (+)	本 104 (+) 奄 103 (O)	本 200 (+) 奄
					沖縄	0.3 (+)	102 (O)	91 (-)	

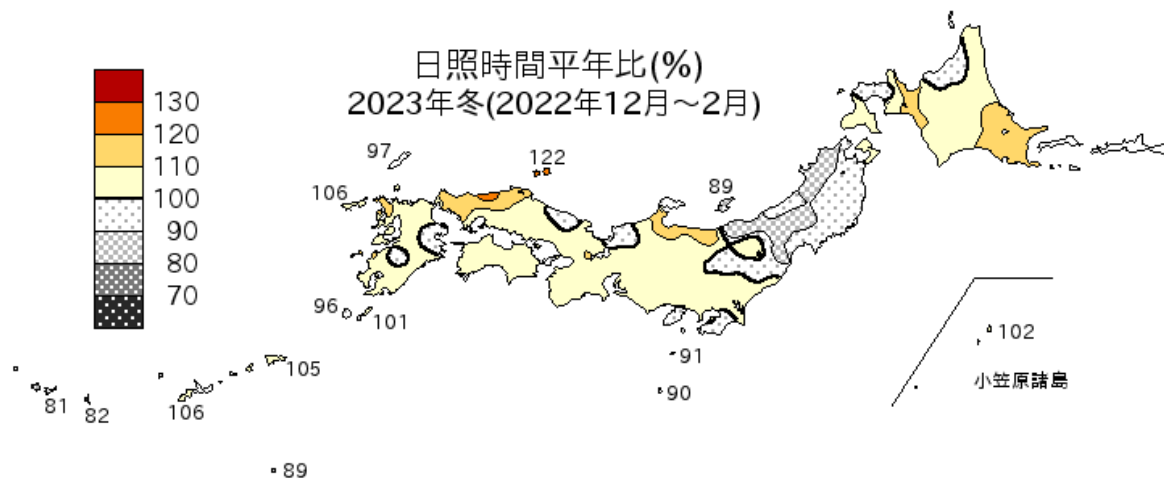
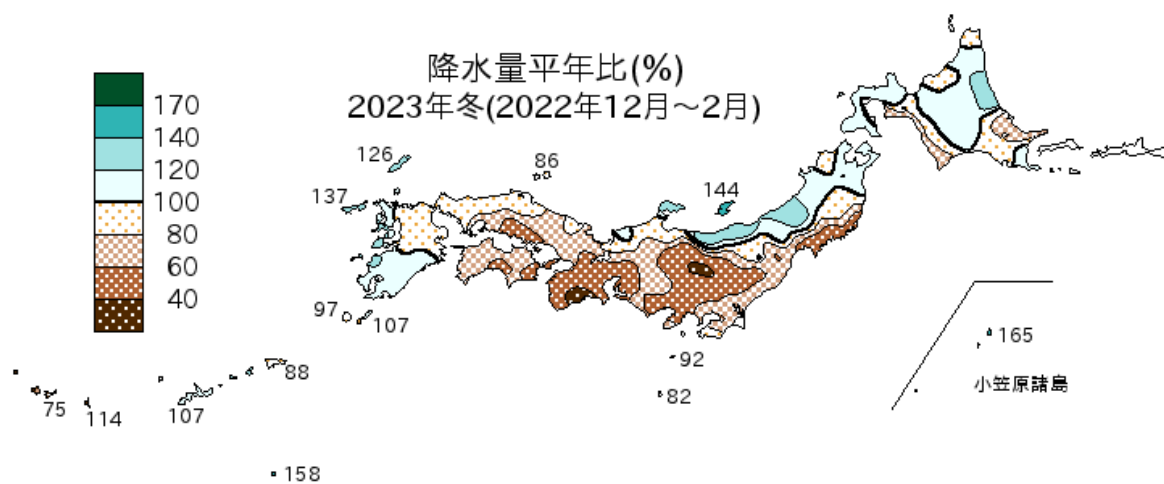
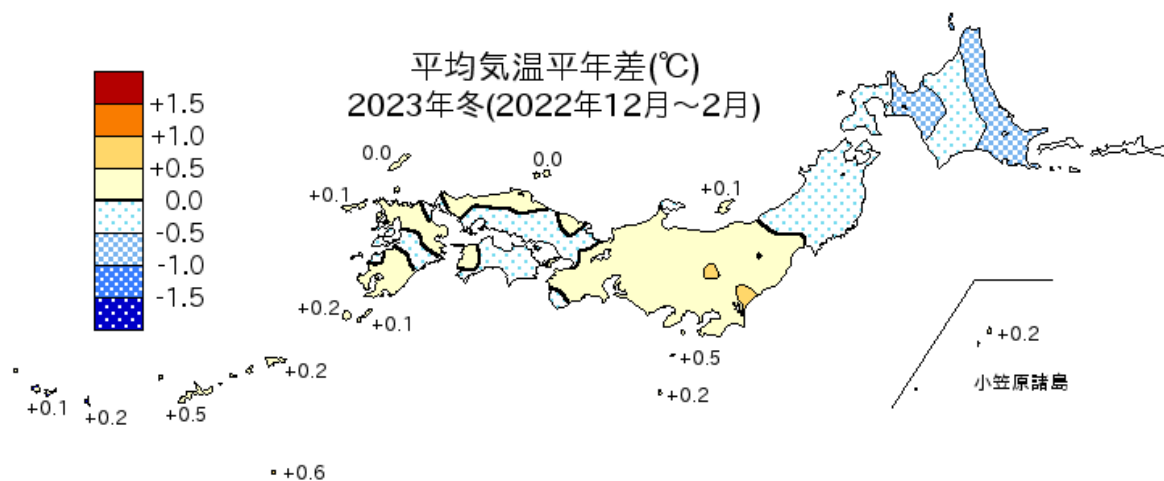
階級表示 -:低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間・降雪量の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2023年冬（2022年12月～2023年2月））



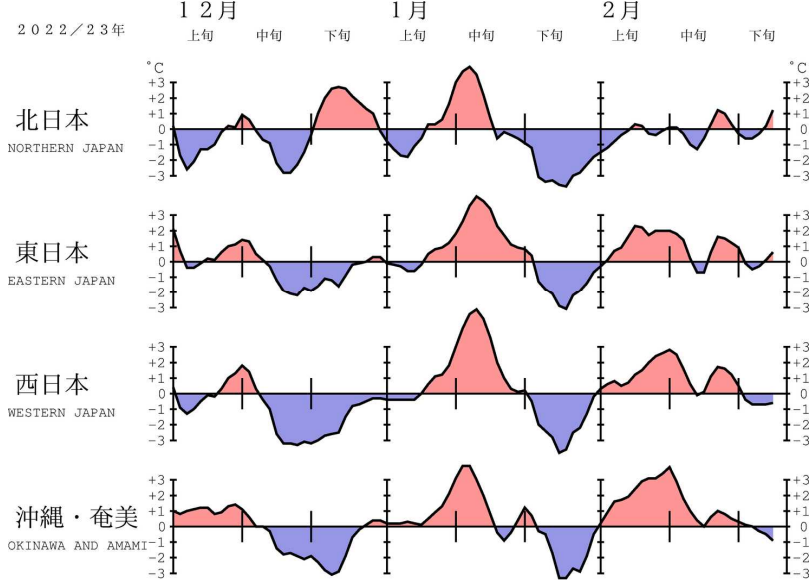
3 月別の天候経過

12月：オホーツク海や日本の東で低気圧が発達して、北・東日本日本海側を中心に強い冬型の気圧配置となる日が多かった。西日本日本海側は、上旬は高気圧に覆われやすかったが、中旬以降は強い冬型の気圧配置となる日があった。このため、東・西日本日本海側を中心に太平洋側の一部でも交通機関等に影響が出るような大雪となった所があり、高知の月最深積雪は14cmと、1912年の統計開始以降、通年で最も大きくなった。月降水量は北・東日本日本海側でかなり多く、月降雪量は東日本日本海側でかなり多く、月間日照時間は北日本日本海側でかなり少なかった。沖縄・奄美は上旬は前線や低気圧の影響、中旬以降は気圧の谷や寒気の影響を受けやすかった。沖縄・奄美の月降水量はかなり多く、月間日照時間はかなり少なかった。中旬以降、西日本を中心に強い寒気が南下して気温が大きく低下した時期があったため、月平均気温は東・西日本で低かった。

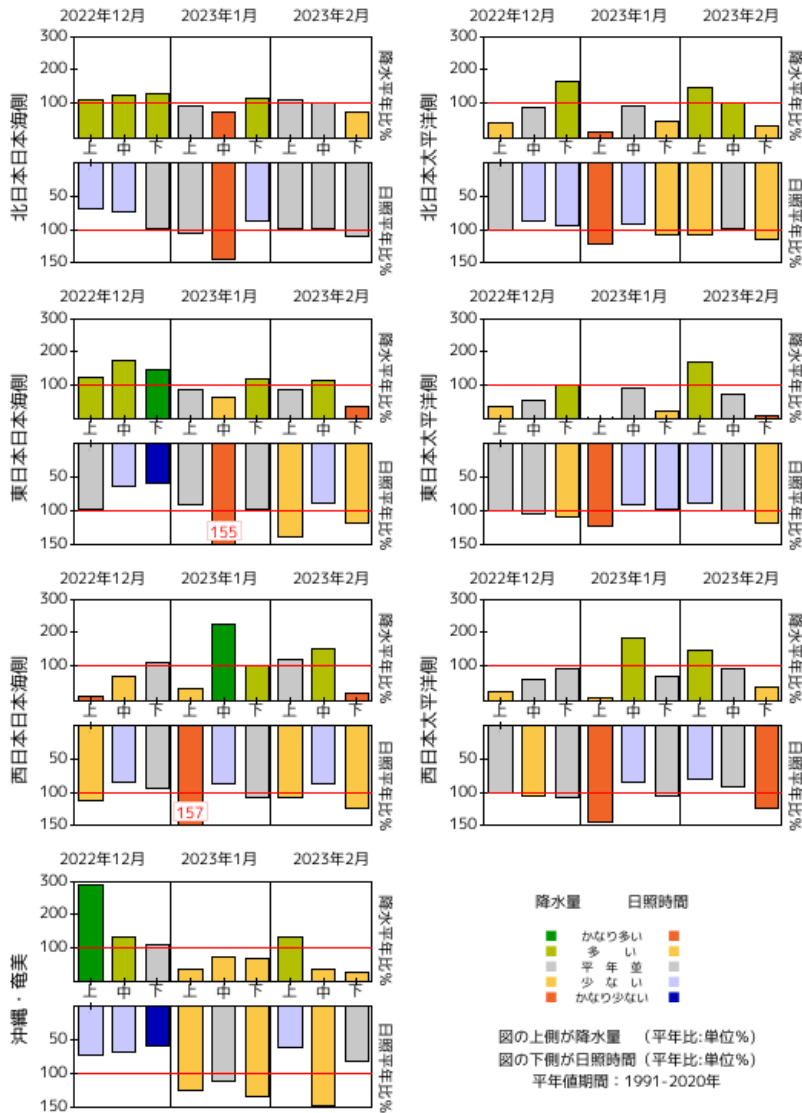
1月：上旬は北・東日本を中心に冬型の気圧配置となった時期があった一方、西日本と沖縄・奄美を中心に高気圧に覆われやすい時期があった。中旬は冬型の気圧配置となった日が少なく、北・東日本日本海側で高気圧に覆われた日もあった。このため、月間日照時間は北・東・西日本日本海側、北・西日本太平洋側、沖縄・奄美で多く、月降水量は東日本日本海側、北・東日本太平洋側、沖縄・奄美で少なかった。一方、中旬に西日本を中心に低気圧や前線の影響でまとまった雨となった日があったため、月降水量は西日本日本海側が多かった。下旬は冬型の気圧配置が強まり、強い寒気の影響を受けた時期があったため、日本海側を中心に太平洋側の一部でも大雪となり、下旬の降雪量は西日本日本海側と西日本太平洋側でかなり多かった。津山（岡山県）の月最深積雪は46cmと、1943年の統計開始以降、通年で最も大きくなった。このため、月降雪量は西日本太平洋側でかなり多かった。気温は、全国的に中旬は暖かい空気に覆われやすく高かった一方、下旬は強い寒気の影響を受けやすく低かったため、気温の変動が大きかった。

2月：北日本では冬型の気圧配置となる時期があり、北日本太平洋側の月間日照時間は多かったが、東・西日本と沖縄・奄美では高気圧と低気圧が交互に通過して天気は数日の周期で変化し、冬型の気圧配置となりにくかったため、東日本日本海側の月降水量は少なく、月間日照時間は多かった。また、月降雪量は西日本日本海側でかなり少なく、東日本日本海側で少なかった。沖縄・奄美では、月の後半を中心に湿った空気の影響を受けにくく、まとまった雨となりにくかったため、月降水量は少なかった。東・西日本と沖縄・奄美では月の前半を中心に寒気の影響が弱く、沖縄・奄美を中心に暖かい空気が流れ込みやすい時期もあったため、月平均気温は東・西日本と沖縄・奄美で高かった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

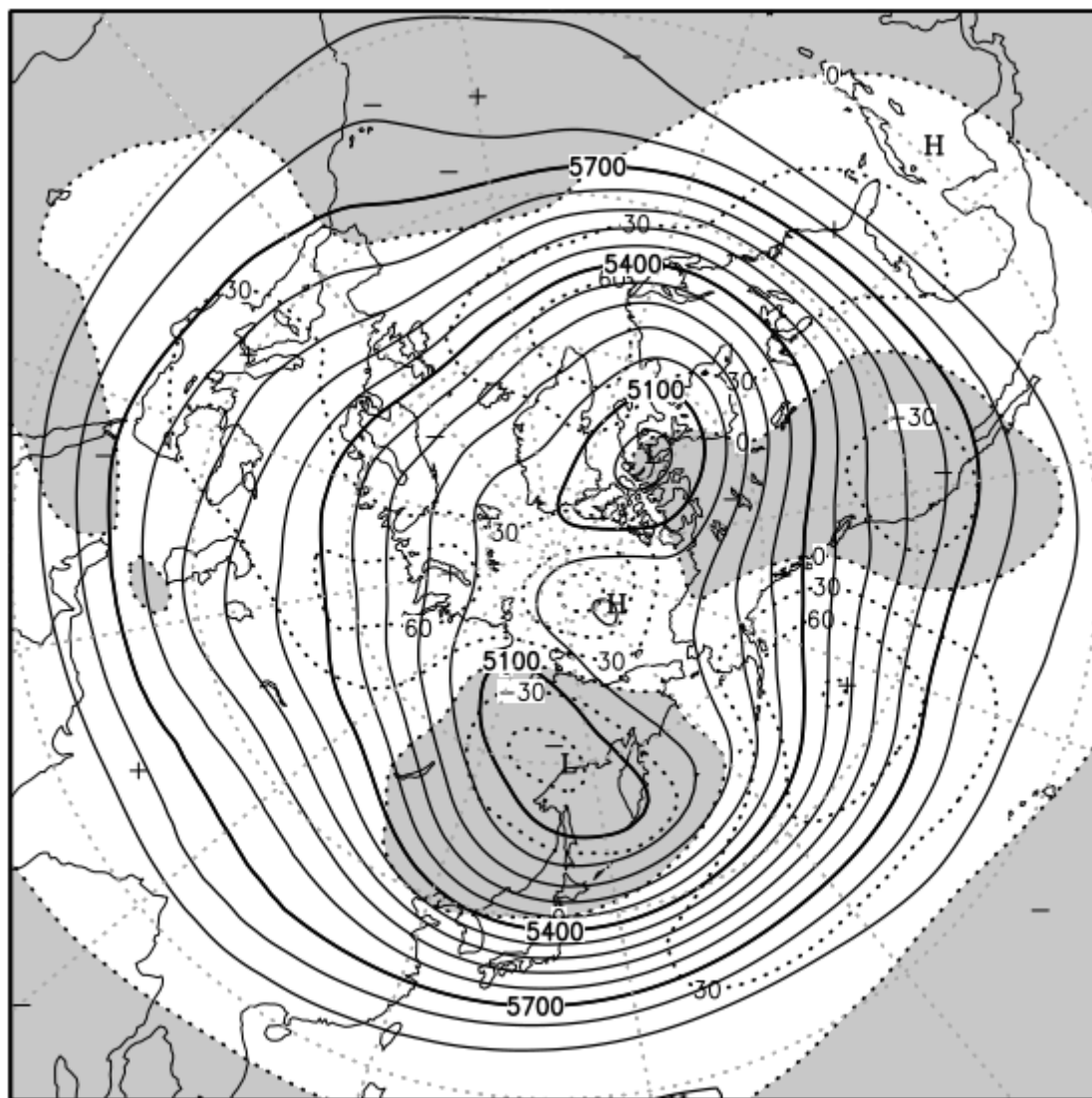


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：中国大陸から日本の東海上にかけては東西の帯状に平年より高度が高く、亜熱帯ジェット気流は日本付近で平年より北寄り流れ、沖縄・奄美を中心に暖かい空気に覆われやすい時期があったことを示している。一方、東シベリア付近には分裂した極渦の一部があって、北日本では寒気の影響を受けやすい時期があった。



2023年冬（2022年12月～2023年2月）の500hPa高度・偏差
（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

（この図は2022年12月1日～2023年2月27日までのデータで作成しています。）

5 全国気候表 2023年冬 (2022年12月～2023年2月)

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値) 階級		最深積雪(平年値) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
札幌	-2.8	(-0.5) -	294.5	(92) ○	48	307.7	(112) +	371	(369) ○	96	(96) ○
稚内	-4.3	(-0.8) -	262.0	(100) ○	60	143.4	(100) ○	378	(358) ○	100]	(69) +
(統計月数: 2)											
北見枝幸	-5.5	(-0.9) -	236.5	(100) ○	54	257.4	(104) +	403	(387) +	93	(98) ○
旭川	-6.1	(-0.4) -	234.5	(105) ○	63	233.6	(101) ○	348	(378) -	77	(85) -
留萌	-3.4	(-0.3) -	239.0	(84) -	60	136.9	(92) -	391	(428) -	68	(88) -
羽幌	-3.7	(-0.4) -	351.5	(101) ○	63	152.3	(93) ○	456	(420) +	100	(97) ○
岩見沢	-4.7	(-0.6) -	387.5	(113) +	58	289.0	(106) +	599	(515) +	140	(119) +
倶知安	-4.9	(-0.5) ○	625.0	(118) +	75	148.7	(98) ○	797	(689) +*	230	(182) +*
小樽	-2.9	(-0.6) -	443.5	(111) +	69	236.7	(118) +*	505	(430) +	124	(117) ○
寿都	-1.8	(-0.3) -	353.5	(102) ○	71	92.9	(92) ○	412	(366) +	76	(73) ○
網走	-4.8	(-0.5) -	119.5	(75) -	39	434.9	(119) +*	207	(230) ○	46	(61) ○
紋別	-5.0	(-0.7) -	176.5	(129) +	37	335.1	(109) +	230	(238) ○	68	(59) +
雄武	-5.8	(-0.8) -	185.0	(130) +	41	318.9	(106) +	275	(236) +	75	(68) ○
釧路	-4.3	(-0.7) -	109.0	(86) ○	17	610.9	(112) +*	106	(86) +	36	(32) +
根室	-3.0	(-0.5) -	126.5	(110) ○	22	527.3	(112) +	121	(110) ○	48	(31) +
帯広	-5.8	(-0.3) ○	133.0	(107) ○	16	597.0	(108) +*	141	(141) ○	66	(69) ○
広尾	-3.4	(-0.3) -	179.0	(79) -	30	517.9	(109) +	216	(214) ○	82	(90) ○
室蘭	-1.3	(-0.4) -	99.0	(59) -*	26	290.7	(103) ○	121	(121) ○	29	(25) +
苫小牧	-3.4	(-0.8) -	102.5	(76) -	21	462.3	(112) +*	148	(113) +	49	(31) +*
浦河	-1.9	(-0.5) -	97.0	(79) -	21	431.9	(104) ○	106	(104) ○	23	(19) +
函館	-1.9	(-0.5) -	257.5	(108) +	49	331.9	(106) +	336	(244) +*	47	(44) ○
江差	0.1	(-0.2) ○	282.0	(106) ○	62	127.7	(102) ○	193	(186) ○	20	(26) -
青森	-0.1	(-0.2) ○	433.0	(110) +	67	156.9	(92) -	550	(476) +	103	(101) ○
深浦	1.0	(0.0) ○	277.0	(86) ○	63	86.1	(83) -	181	(193) ○	33	(37) ○
むつ	-0.4	(-0.2) ○	310.5	(103) ○	56	239.4	(106) +	284	(290) ○	32	(60) -
八戸	0.1	(-0.2) ○	134.0	(101) ○	22	363.4	(96) ○	110	(101) ○	26	(24) ○
秋田	1.4	(0.0) ○	430.5	(113) +	59	129.0	(87) -	198	(236) -	33	(37) ○

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
盛岡	-0.6	(-0.1) ○	168.0	(99) ○	29	331.9	(97) -	209	(161) +	48	(36) +
大船渡	1.9	(-0.1) ○	89.0	(57) -	16	376.7	(92) -	18	(35) -	7	(10) -
宮古	1.2	(-0.3) -	105.5	(56) -	14	429.9	(94) -	54	(61) ○	24	(22) ○
仙台	3.1	(+0.1) ○	68.0	(57) -	13	413.2	(94) -	45	(47) ○	21	(14) +
石巻	1.9	(-0.1) ○	56.0	(50) -	10	450.8	(95) -	40	(40) ○	20	(14) ○
山形	0.9	(0.0) ○	267.5	(109) ○	46	224.5	(88) -	218	(244) -	43	(51) ○
新庄	-0.1	(-0.2) ○	804.5	(123) +*	70	112.8	(84) -	584	(542) ○	131	(127) ○
酒田	2.8	(-0.1) ○	653.0	(127) +*	74	137.6	(99) ○	112	(187) -	15	(31) -
福島	2.9	(0.0) ○	86.0	(59) -	18	353.3	(89) -	77	(106) -	25	(25) ○
若松	1.0	(+0.3) ○	257.5	(92) -	40	259.6	(106) +	203	(283) -	60	(58) ○
白河	1.7	(+0.1) ○	69.5	(57) -	11	433.0	(95) -	61	(74) -	29	(24) +
小名浜	5.3	(+0.3) ○	106.5	(65) -	15	559.0	(101) ○		()		()
水戸	4.9	(+0.6) +	105.5	(66) -	10	584.5	(107) +	7	(11) ○	7	(7) ○
館野(つくば)	4.6	(+0.4) +	94.5	(64) -	12	581.6	(101) ○	-	(12) -*	-	(6) -*
宇都宮	4.4	(+0.5) +	60.0	(52) -	7	612.0	(102) ○	2	(17) -	2	(9) -
日光	-2.4	(+0.4) +	100.5	(60) -	14	470.3	(97) ○	94	(154) -	27	(37) -
前橋	5.4	(+0.6) +	29.5	(37) -	6	610.8	(99) ○	10	(18) ○	6	(11) ○
熊谷	5.7	(+0.4) +	53.5	(53) -	7	659.3	(107) +	8	(15) ○	8	(9) ○
秩父	3.4	(+0.5) +	50.0	(49) -	7	622.2	(105) +	19	(29) ○	19	(17) +
東京	6.8	(+0.4) +	112.5	(64) -	13	549.3	(102) ○	-	(8) -	0	(6) -
大島	8.9	(+0.4) +	255.5	(64) -	21	422.1	(94) -		()		()
三宅島	11.3	(+0.5) +	456.5	(92) ○	35	312.7	(91) ○		()		()
八丈島	11.3	(+0.2) ○	498.5	(82) -	47	248.1	(90) -		()		()
父島	19.3	(+0.2) +	353.0	(165) +*	22	403.7	(102) ○		()		()

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
千葉	7.5	(+0.4)	+	106.0	(58)	-	16	525.9	(99)	○	-	(7)	-	-	(5)	-
銚子	8.1	(+0.5)	+	287.5	(99)	○	21	506.0	(100)	○	2	(0)		2	(0)	
館山	7.7	(+0.2)	○	264.5	(102)	○	16	491.4	(99)	○		()			()	
勝浦	8.0	(+0.2)	○	258.5	(87)	○	19	487.7	(100)	○		()			()	
横浜	7.6	(+0.4)	+	121.5	(62)	-	15	547.4	(101)	○	-	(9)	-	-	(6)	-
長野	1.1	(+0.3)	+	76.5	(50)	-*	19	432.2	(108)	+	83	(144)	-	18	(33)	-
松本	1.3	(+0.3)	○	51.0	(46)	-	7	542.8	(108)	+	37	(63)	-	28	(25)	+
諏訪	0.5	(+0.3)	○	62.5	(46)	-*	11	567.0	(106)	+	25	(62)	-	16	(20)	○
軽井沢	-1.9	(+0.2)	○	38.5	(37)	-*	10	552.3	(101)	○	67	(101)	-	19	(34)	-
飯田	2.5	(+0.3)	○	158.0	(76)	-	17	559.7	(109)	+	42	(56)	○	18	(19)	○
甲府	4.8	(+0.4)	+	74.5	(60)	-	9	623.3	(103)	○	21	(22)	+	20	(14)	+
河口湖	1.2	(+0.4)	+	89.0	(53)	-*	12	622.8	(103)	+	28	(72)	-	24	(35)	○
静岡	8.4	(+0.5)	+	109.0	(41)	-*	11	615.8	(103)	○	-	(0)		-	(0)	
浜松	7.6	(+0.3)	○	124.0	(62)	-	11	619.5	(104)	+		()			()	
御前崎	8.3	(+0.4)	+	159.0	(61)	-	18	596.8	(101)	○		()			()	
三島	7.3	(+0.3)	+	139.5	(60)	-	17	533.1	(100)	○		()			()	
石廊崎	9.5	(+0.3)	○	175.0	(75)	-	20	504.8	(94)	-		()			()	
網代	8.2	(+0.2)	○	116.0	(52)	-*	15	430.5	(99)	○		()			()	
名古屋	6.1	(+0.3)	+	94.0	(55)	-	14	553.5	(106)	+	10	(12)	○	10	(8)	○
伊良湖	7.3	(+0.3)	+	111.0	(57)	-	11	565.3	(106)	+		()			()	
岐阜	5.9	(+0.2)	+	129.5	(59)	-*	17	505.8	(105)	+	11	(33)	-	11	(15)	○
高山	0.2	(+0.3)	+	188.5	(63)	-*	26	294.0	(101)	○	146	(271)	-	40	(55)	-
津	6.8	(+0.3)	○	61.5	(40)	-*	13	499.0	(102)	○	11	(6)	+	11	(4)	+
上野	4.5	(+0.1)	○	89.5	(55)	-*	15	401.6	(106)	+		()			()	
尾鷲	7.7	(+0.2)	○	109.5	(32)	-*	12	555.3	(106)	+		()			()	
四日市	5.5	(+0.2)	○	85.0	(47)	-*	12	454.5	(100)	○		()			()	

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
新 潟 相 川 高 田	3.7	(0.0) ○	658.0	(126) +*	66	161.0	(82) -*	187	(130) +	68	(32) +*
	5.1	(+0.1) ○	574.0	(144) +*	65	147.9	(89) -	78	(62) +	24	(16) +
	3.5	(0.0) ○	1463.5	(127) +*	69	246.7	(112) +	282	(373) -	110	(100) ○
富 山 伏 木	4.3	(+0.3) ○	654.5	(93) ○	60	253.5	(111) +	125	(235) -	27	(51) -
	4.1	(+0.2) ○	722.0	(100) ○	62	256.1	(119) +*	161	(221) -	58	(54) ○
金 沢 輪 島	5.1	(+0.1) ○	673.5	(94) ○	63	233.5	(107) +	146	(143) ○	36	(31) +
	4.1	(-0.1) ○	868.5	(137) +*	69	145.8	(92) ○	125	(112) ○	31	(27) ○
福 井 敦 賀	4.3	(0.0) ○	764.0	(102) ○	66	216.8	(96) ○	152	(172) ○	61	(47) +
	5.8	(0.0) ○	710.0	(95) ○	61	211.2	(98) ○	67	(118) -	37	(39) ○
彦 根	5.1	(+0.2) ○	189.5	(60) -*	34	330.1	(103) ○	37	(75) -	24	(25) ○
京 都 舞 鶴	5.8	(0.0) ○	100.0	(57) -*	17	419.6	(111) +	22	(14) +	15	(6) +*
	4.6	(-0.1) ○	338.5	(69) -*	41	244.6	(104) ○	63	(125) -	30	(32) ○
大 阪	7.1	(-0.1) ○	97.5	(60) -*	13	475.5	(108) +	-	(1) ○	-	(1) -
神 戸 豊 岡 姫 路 洲 本	7.2	(0.0) ○	99.5	(69) -	14	469.8	(107) +	4	(1) +*	4	(1) +*
	4.4	(+0.1) ○	557.5	(85) -	56	211.0	(99) ○	132	(188) -	46	(44) ○
	5.2	(-0.1) ○	82.0	(61) -	14	456.6	(102) +	()	()	()	()
	6.3	(0.0) ○	99.5	(52) -	16	388.8	(93) -	()	()	()	()
奈 良	5.4	(+0.3) +	85.5	(49) -*	16	388.0	(109) +	6	(4) +	3	(3) ○
和 歌 山 潮 岬	7.3	(+0.1) ○	102.0	(59) -	16	436.1	(105) +	6	(1) +*	4	(1) +*
	9.1	(-0.2) ○	149.5	(47) -*	14	599.5	(104) ○	()	()	()	()
岡 山 津 山	5.5	(0.0) ○	60.0	(49) -*	13	464.7	(104) +	1	(1) +	1	(1) +
	3.3	(-0.2) ○	133.0	(79) -	18	371.8	(107) +	73	(43) +	46	(15) +*

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
広島 呉 福山	6.3	(-0.1) ○	133.0	(81) -	16	453.7	(108) +	14	(8) +	6	(5) ○
	6.9	(-0.1) ○	107.5	(72) -	13	447.3	(105) +		()		()
	5.3	(-0.2) ○	63.0	(49) -*	13	442.4	(105) +		()		()
松江 西郷 浜田	5.6	(+0.1) ○	378.0	(89) -	41	264.1	(112) +	82	(63) +	38	(18) +*
	5.4	(0.0) ○	368.5	(86) -	49	284.9	(122) +*	93	(85) ○	44	(21) +*
	7.2	(+0.1) ○	256.0	(87) -	35	275.3	(121) +		()		()
鳥取 米子 境	5.3	(0.0) ○	441.0	(78) -	54	221.2	(94) ○	88	(129) -	38	(36) ○
	5.6	(0.0) ○	343.0	(83) -	39	256.2	(105) +	102	(89) +	44	(24) +*
	6.0	(+0.2) ○	414.0	(81) -	44	248.3	(113) +	67	(69) ○	36	(21) +*
徳島	7.1	(-0.1) ○	88.0	(55) -	14	492.5	(104) +	11	(2) +*	10	(1) +*
高松 多度津	6.7	(-0.1) ○	109.0	(82) -	18	439.0	(102) +	-	(1) -	-	(1) -*
	7.0	(0.0) ○	88.0	(67) -	16	443.2	(103) +		()		()
松山 宇和島	7.2	(0.0) ○	140.5	(79) -	20	426.7	(107) +	1	(1) +	1	(0)
	8.0	(+0.1) ○	152.0	(74) -	24	376.6	(107) +		()		()
高知 宿毛 清水 室戸岬	7.6	(-0.2) ○	146.0	(58) -	18	554.7	(100) ○	18	(1) +*	14	(1) +*
	8.3	(0.0) ○	185.5	(80) -	19	473.1	(101) ○		()		()
	9.8	(-0.2) ○	204.5	(65) -	18	518.7	(98) ○		()		()
	8.5	(-0.2) ○	194.0	(65) -*	21	563.4	(106) +		()		()
山口 下関 萩	5.5	(0.0) ○	211.5	(91) ○	23	402.0	(113) +*	19	(24) ○	13	(9) +
	8.0	(-0.1) ○	216.5	(96) ○	28	338.0	(108) +	-	(2) -	-	(2) -*
	6.8	(+0.1) ○	236.0	(92) ○	32	298.1	(117) +		()		()
福岡 飯塚	8.0	(+0.1) ○	193.0	(91) ○	32	357.2	(105) +	1	(2) ○	1	(2) ○
	6.2	(0.0) ○	189.5	(84) -	27	344.4	(102) ○		()		()

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
大分 日田	7.6	(+0.1) ○	137.0	(85) ○	15	426.3	(95) ○	-	(1) ○	-	(1) ○
	5.3	(0.0) ○	180.0	(86) -	25	351.3	(100) ○		()		()
長崎 厳原	8.1	(-0.1) ○	288.0	(129) +	26	363.8	(107) +	8	(4) +	5	(3) +
	7.0	(0.0) ○	308.5	(126) +	17	432.5	(97) ○		()		()
平戸 佐世保	8.2	(+0.2) ○	276.5	(104) ○	25	343.7	(110) +		()		()
	8.1	(+0.1) ○	243.5	(110) ○	26	400.8	(112) +		()		()
雲仙 福江	3.6	(0.0) ○	332.5	(103) ○	28	319.5	(112) +		()		()
	8.7	(+0.1) ○	430.0	(137) +	31	301.1	(106) +		()		()
佐賀	7.1	(+0.2) ○	172.5	(90) -	22	436.0	(108) +	9	(4) +	4	(3) ○
熊本 人吉	7.0	(-0.1) ○	191.0	(94) ○	21	421.3	(101) ○	-	(1) -	-	(1) -
	5.8	(+0.1) ○	273.5	(102) ○	24	365.3	(98) ○		()		()
牛深	9.5	(-0.1) ○	333.5	(122) +	33	377.8	(109) +		()		()
	8.9	(+0.1) ○	268.0	(110) ○	19	554.6	(101) ○	-	(0)	-	(0)
宮崎 延岡	7.7	(-0.1) ○	230.5	(112) ○	16	564.8	(102) ○		()		()
	7.5	(+0.2) ○	290.5	(118) ○	20	504.7	(104) ○		()		()
都城 油津	7.5	(+0.2) ○	290.5	(118) ○	20	504.7	(104) ○		()		()
	9.9	(0.0) ○	303.0	(98) ○	20	491.5	(101) ○		()		()
鹿児島	10.0	(+0.2) ○	320.5	(112) ○	26	439.7	(106) +	4	(2) +	4	(3) +
阿久根	8.8	(-0.1) ○	342.5	(126) +	31	384.2	(111) +		()		()
枕崎	10.1	(+0.2) ○	352.0	(110) ○	27	392.5	(110) +		()		()
屋久島	12.9	(+0.2) ○	840.5	(97) ○	41	228.3	(96) ○		()		()
種子島	12.7	(+0.1) ○	333.5	(107) ○	28	345.6	(101) ○		()		()
名瀬	15.9	(+0.2) ○	450.0	(88) ○	43	198.6	(105) ○		()		()
沖永良部	17.6	(+0.4) +	354.5	(128) +	32	267.1	(100) ○		()		()

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級				
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)			
那覇	18.4	(+0.5)	+	343.0	(107)	○	23	314.1	(106)	○	-	(0)	-	(-)
名護	17.7	(+0.5)	+	317.5	(103)	○	29	292.7	(99)	○	()	()	()	()
久米島	18.3	(+0.5)	+	378.5	(93)	○	34	237.2	(96)	○	()	()	()	()
宮古島	19.2	(+0.2)	+	450.0	(114)	+	36	222.2	(82)	-	()	()	()	()
石垣島	19.7	(+0.1)	○	309.5	(75)	-	41	218.5	(81)	-	()	()	()	()
西表島	19.3	(+0.1)	○	510.0	(106)	○	45	188.1	(83)	-	()	()	()	()
与那国島	19.3	(+0.1)	○	651.0	(119)	+	48	155.3	(90)	○	()	()	()	()
南大東島	19.2	(+0.6)	+	431.5	(158)	+*	26	324.9	(89)	-	()	()	()	()

(注) 1. 平年値は1991～2020年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1991～2020年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+-」に*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

3. 値の横に] がある場合は、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にするとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2023年冬（2022年12月～2023年2月）

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

冬の平均気温の高い方からの順位更新

3位以内はなし

冬の平均気温の低い方からの順位更新

3位以内はなし

冬の降水量の多い方からの順位更新

3位以内はなし

冬の降水量の少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm（西暦年）	開始年	平年値 mm
2	彦根	189.5 =	60	169.5（1988）	1894	315.1
3	室蘭	99.0	59	86.5（1974）	1923	166.7

冬の日照時間の多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h（西暦年）	開始年	平年値 h
3	網走	434.9	119	486.2（1988）	1904	365.9
	釧路	610.9	112	623.0（2012）	1910	543.9
	飯田	559.7	109	567.3（2017）	1899	512.5

冬の日照時間の少ない方からの順位更新

3位以内はなし

降雪の深さ冬の合計値の多い方からの順位更新

順位	地点名	降雪の深さ月合計 cm	これまでの最大 cm（西暦年）	開始年	平年値 cm
1	高知	18	12（2006）	1953	1

（注）値の横に] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ（月別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
平年値とは1991～2020年の30年間の値を平均したものである。

【参 考】

2023年冬（2022年12月～2023年2月）の月最深積雪大きい方からの順位更新

気象官署と積雪アメダスのうち、観測開始または移転等により観測環境が変わった時を統計開始とし、統計開始から10年目以降の地点が対象

（地点名の右側に * を付した観測所が気象官署）

・12月

都道府県	市町村	地点	月最深積雪1位		これまでの1位の値		統計開始年	備考
			cm	年月日	cm	年月日		
北海道 留萌地方	天塩郡天塩町	天塩（テシオ）	83	2022年12月23日	82	2012年12月27日	1982年	
北海道 網走・北見・紋別地方	紋別郡遠軽町	白滝（シラタキ）	130	2022年12月24日	102	2012年12月11日	1993年	
北海道 渡島地方	函館市	高松（タカマツ）	34	2022年12月19日	27	2017年12月13日	2006年	
山形県	最上郡大蔵村	肘折（ヒジオリ）	232	2022年12月20日	229	2005年12月31日	1982年	
高知県	高知市	高知（コウチ）*	14	2022年12月23日	9	2005年12月18日	1912年	

・1月

都道府県	市町村	地点	月最深積雪1位		これまでの1位の値		統計開始年	備考
			cm	年月日	cm	年月日		
三重県	津市	津（ツ）*	11	2023年01月25日	10	2003年01月29日	1890年	
岡山県	美作市	今岡（イマオカ）	51	2023年01月25日	47	2011年01月17日	1992年	
岡山県	津山市	津山（ツヤマ）*	46	2023年01月25日	32	1963年01月08日	1943年	

・2月

都道府県	市町村	地点	月最深積雪1位		これまでの1位の値		統計開始年	備考
			cm	年月日	cm	年月日		
これまでの1位の値を更新した地点はありません。								

2023年冬（2022年12月～2023年2月）の年最深積雪大きい方からの順位更新

気象官署と積雪アメダスのうち、観測開始または移転等により観測環境が変わった時を統計開始とし、統計開始から10年目以降の地点が対象

（地点名の右側に * を付した観測所が気象官署）

都道府県	市町村	地点	年最深積雪1位		これまでの1位の値		統計開始年	備考
			cm	年月日	cm	年月日		
北海道 網走・北見・紋別地方	紋別郡遠軽町	白滝（シラタキ）	130	2022年12月24日	128	2016年01月20日	1993年	
岡山県	津山市	津山（ツヤマ）*	46	2023年01月25日	40	2003年12月20日	1943年	
高知県	高知市	高知（コウチ）*	14	2022年12月23日	10	1987年01月13日	1912年	

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>

